

町政を問う

一般質問 7人登壇

6月定例会では、6月7日から8日の2日間にわたり、7人の議員が一般質問をし、活発な議論が展開されました。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を聞き、報告や説明を求め疑問点をたずねることです。議員の質問時間は1人20分以内で、町側の答弁時間は含みません。

紙面の都合上、掲載できなかった一般質問は、9月下旬ころから議会ホームページ、図書館で閲覧可能となる予定です。

質問議員 (質問順)	質問事項	掲載 ページ
昆 清	○サケのふ化・放流事業について ○水産業の持続化対策とマルチ漁業の推奨について ○魚市場経営の強化について	5
阿 部 吉 衛	○観光について ○潮干狩りに関して ○コロナ対策について	6
木 村 洋 子	○国保税の軽減について ○障害者控除について ○鳥獣被害について ○妊産婦のタクシー代助成について	7
関 清 貴	○教育行政について ○産業振興について ○住宅施策について	8
横 田 龍 寿	○大豆の活用について ○みどりの食料システム戦略について ○米の消費拡大について ○鳥獣被害対策について ○小水力発電・マイクロ水力発電について	9
菊 地 光 明	○山田北インターフル化について ○千島海溝地震について ○防災拠点について ○防潮堤について ○独占禁止法について ○魚介類の自給率について	10
豊 間 根 信	○山田北インターフル化への今後の展開について ○経済対策について ○津波浸水想定について	11